

化学療法レジメン登録書

承認日 平成 30 年 5 月 14 日 ※改訂令和 2 年 12 月 14 日
 担当科 外科
 責任医師名 横山 忠明

プロトコール名 nab-Paclitaxel+Ramucirumab 療法
 登録 No : C16-19
 対象疾患 治癒切除不能な進行・再発胃癌

使用薬剤および投与スケジュール

薬剤名	d 1	d 8	d 15	d 22	d 28
① ポララミン 5mg ファモチジン 20mg デカドロン 6.6mg アロキシ 0.75mg 生食 100ml (d.i.v.30 分)	↓		↓		
① デカドロン 6.6mg アロキシ 0.75mg 生食 100ml (d.i.v.30 分)		↓			
② サイラムザ 8mg/kg 生食計 250ml 初回 (d.i.v.60 分) ※2 回目以降 (d.i.v.30 分)	↓		↓		
③ 生食 50ml (*d.i.v.60 分)	↓		↓		
④ アブラキサン 100mg/m ² 生食適量 (d.i.v.30 分)	↓	↓	↓		
⑥ 生食 50ml (d.i.v.5 分)	↓	↓	↓		

28 日間毎

*3 コース目以降は経過観察省略可 生食 d.i.v.5 分投与可

文献 : A phase II study of nab-paclitaxel in combination with ramucirumab in patients with previously treated advanced gastric cancer.

: European Journal of Cancer 91 (2018) 86 - 91